

報告番号 1号
令和4年12月27日

根室市議会議長 様

無所属 西田 浩一

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 研 修 <input type="checkbox"/> 広 報 <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 <input type="checkbox"/> 会 議
活 動 テ ー マ・目的等	北方領土返還要求中央アピール行動
期 間	令和4年11月30日(水)～12月2日(金)
参加者氏名	西田 浩一
応 対 者	北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会(会長 石垣 雅敏根室市長) 元島民らや全国都道府県民会議など総勢500人が参加
場 所	日比谷公園音楽堂から鍛冶橋交差点付近1.6キロ区間 新宿駅西口地下広場イベントコーナー
行 程	11月30日(水)根室市→釧路空港→羽田空港→麹町(東京グリーンパレスホテル) 12月1日(木)アピール行進、2022北方領土展 in Tokyo(新宿駅西口地下広場) 12月2日(金)麹町(東京グリーンパレスホテル)→羽田空港→釧路空港→根室市
内容・成果	<p>令和元年以来、3年ぶりの北方領土返還要求中央アピール行動に議員として初めて参加した。全国から500人、姉妹都市である黒部市からは武隈市長をはじめ市議団ら大勢が参加。小雨模様の中で出発式が行われたが、行進がスタートすると雨もやみ、参加者全員が思いを一つに、領土問題の早期解決に向けて、氣勢を上げた。また、新宿駅西口地下広場で開かれた「2022北方領土展 in Tokyo」を視察。鈴木貴子代議士と合流し、出店者を激励した。</p> <p>ロシアのウクライナ侵攻で平和条約交渉が中断するなか、元島民の思いを全国に発信することができて良かったと思う反面、平均年齢87歳を迎える元島民にとって1.6キロの道のりは負担も大きく、参加者集めも難航したと聞いている。全国に向けて発信する中央アピール行動は重要だが、開催手法などの見直す時期にあるのではないかと感じた。</p> <p>また、ロシアと隣接する根室地域は、隣人を変えることはできない。早期の交渉再開を今現在見通せないが、今できること、例えば北方墓参や残地財産の補償、隣接地域の振興など内政措置問題に取り組み、着実に歩を進めなければならぬと改めて感じた。</p>